

再評価資料に関する用語集

1. 再評価概要（案）

とうしゅこう

頭首工

河川・湖沼などから用水路に必要な用水を取り入れるための施設。

一般的に、取水堰（しゅすい・ぜき。水位を上げて用水路に水を取り入れるために、川などに横切って設ける堰。）によって河川をせき止めて水位を上げ、取り入れ口から用水路に水を引き入れる。

どうすいろ

導水路

水を目的地まで導くための水路。

一般に、取水地点からため池、分土工、既設水路などへ水を導く主要な水路。

にんていのうぎようしゃ

認定農業者

農業経営基盤強化促進法に基づき、市町村が認定した農業者。

「農業経営改善計画」を作成し、市町村から当該改善計画の認定を受けた個人又は法人。認定されると、農用地の利用集積や、税法上の特例、税法上の特例、資金貸付や研修の実施等の支援措置を重点的に受けることができる。

りようけん

利用権

（農業経営基盤強化促進法に基づく）利用権

農業経営基盤強化促進法に定められている農業上の利用を目的とする農用地の賃借権、使用貸借権等。

とちかいりようしせつ

土地改良施設

農業用排水施設、農業用道路、その他農用地を保全または利用する上で必要な施設。

えいのうけいひせつげんこうか

営農経費節減効果

ダム、頭首工及び用水路の改築により、農家の営農作業体系が変化することに伴い、水管理作業などの作物生産に要する費用が節減される効果。

ししゅつずみひようかんさんけいすう

支出済費用換算係数

時点の異なる投資額がある場合は、一定の時点の投資額に換算し同一時点で評価する必要があるため、過年度の投資額を一定の時点に換算するために用いる係数。

じゅえきめんせき

受益面積

ある施設を造成（または改修）することにより、何らかの利益を受ける農地面積。

いじかんりひせつげんこうか

維持管理費節減効果

ダム、頭首工及び用水路の改築により、老朽化した施設が近代的な施設に変更されることに伴い、これまで要した補修などの維持管理に要する費用が節減される効果。

だとうとうしがく

妥当投資額

本事業により改築された各施設の耐用年数期間において、毎年発生する「年総効果額」を現時点の価値に換算したもの。

ねんそうこうかがく

年総効果額

営農経費節減効果などの各効果が1年間に生じる効果を金銭評価したものを「年効果額」といい、それらを合計したもの。

そうじぎょうひ

総事業費

効果の発生に係る施設等の整備のための投下資金の総額。

かんこうせいこうほう

管更生工法

古くなって穴があいてしまった管や、接続したところがはずれてしまった管を地面を掘り起こさずに既設の管内にさまざまな材料により管を構築する等して補修・補強する工法。

ぎょどう

魚道

頭首工など魚類のそ上を困難にする障害物がある場合、そ上を容易にするように造られた施設。

どどめこう

土留工

傾斜面などの土砂崩れを防止するために設けられた擁壁、矢板等の構造物、または、掘削に当たり周囲の土砂が崩壊しないように支える仮設の工作物。仮設の土留め工としては、木矢板、鋼矢板、H形鋼に横矢板をはめ込んだ土留めなどが用いられる。

モールコード

細かい繊維を使用した濾材。

ライフサイクルコスト

施設を建設し、その機能を維持するための維持管理費、施設がその役目を終え撤去するのに必要な費用等、全ての費用。

もりど

盛土

道路や堤防を築くため土を盛上げたり、建造物の敷地などで土地の低い所に土を盛って高くすること。

じやま

地山

自然状態にある地盤。

インバート

トンネル底面の逆アーチに仕上げられた構造部分。

FRP

繊維強化プラスチック（Fiberglass Reinforced Plastics）の略称。

ふせつがえ

布設替え

地面を掘り起こして、布設（埋設）されている管を入れ替えること。

きそくそうさ

機側操作

機械の側で操作を行うこと。

2. 基礎資料（案）

じゅうりょくしき

重 力 式 コンクリートダム

コンクリートで作られたダムで、貯水池からの水圧をダムの重量で支える型式のダム。

ロックフィルダム

岩石を主材料とするダム。堤体の中央部に水を通しにくい土を材料とする遮水性ゾーンを持つタイプのロックフィルダムが多いが、上流側の堤体表面をアスファルト等で遮水するタイプもある。

フローティングタイプ

取水堰の形式で、堰の本体が直接岩盤に接着していない型式。定着しているタイプをフィックスドタイプという。

りすいほうりゅうふく

利水放 流 副バルブ

利水放流管（利水目的の水をダム貯水池から河川に放流するための管）の管理を行う為に設置している弁で、本体の止水弁（バルブ）のメンテナンスの為に利用する目的で本体の弁より上流側に設置される。

スキンプレート

水門やゲートの表面に貼られる水をせき止めるための板状の部品。

こうずばき

洪水吐

貯水池への洪水の流入により、ダムや貯水池の堤体から越流した場合、決壊等の危険性があることから、満水時に洪水を安全に下流に放流するために堤体頂上部に設けられた放流設備の総称。

はんばいのうか

販売農家

経営耕地面積が 30a 以上又は調査日前 1 年間における農産物販売金額が 50 万円以上の農家。

じきゅうてきのうか

自給的農家

経営耕地面積が 30a 未満で、かつ、調査日前 1 年間における農産物販売金額が 50 万円未満の農家。

せんぎょうのうか

専 業 農 家

世帯員のなかに兼業従事者が 1 人もいない農家。

だい しゅけんぎょうのうか

第1種 兼業農家

農業所得を主とする兼業農家。

だい しゅけんぎょうのうか

第2種 兼業農家

農業所得を従とする兼業農家。

と ちりょうがたさくもつ

土地利用型作物

施設栽培に対する通称で、露地栽培に供される農作物の総称。広義には水田作、畑作から草地・飼料作、果樹、野菜および各種工芸作物まで、古来栽培利用されてきた農作物のすべてを含むが、狭義には稲・麦・大豆等、農用地の計画的利用が必要な普通作物をいう。

だんちか

団地化

農業経営の効率化を図るため、同一の作物を栽培している農地の集積を図ること。

ブロックローテーション

連作障害や富栄養化現象を回避するため、地域内の水田を数ブロックに区分し、そのブロックごとに集団的に転作し、数年間で地域内のすべてのブロックを循環する土地利用方式。

ぜんめんえつりゅうほうしき

全面越流方式

階段式の魚道で、越流部が全面越流となる方式。

えつりゅう

越流

水が堰の頂を越えて流れること。